



安心・安全を提供する 最新設備の給食センターが完成

「たつの市北学校給食センター」は揖保川と栗栖川が傍を流れるたつの市新宮町に位置する最新の衛生基準に適合した給食センターです。

これまで、たつの市内の小・中学校の給食は、中央学校給食センター、御津学校給食センターおよび自校式9小学校の調理室から提供していましたが、中央学校給食センターを除く、各給食施設が築40年以上経過し、建物や設備の老朽化が著しい状態でした。

そこで新たに北学校給食センターを新築することとし、中央学校給食センター（平成28年竣工）との2センター方式で市内全ての小・中学校の児童・生徒へ安心・安全な給食を提供していきます。

北学校給食センターの特長

- 汚染区域と非汚染区域を完全分離し、「学校給食衛生管理基準」に適合したドライシステム方式を採用
- 最新の調理機器により食材に合ったさまざまな調理・献立が可能
- 卵、乳製品を使用しないアレルギー対応食を調理し、提供
- 給食センターを核とした食育を推進するため、全ての調理工程や調理機器の稼働状況をモニターで確認できる環境を完備

たつの市 北学校給食センター

所在地：
たつの市新宮町宮内49番地1
竣工年月：令和5年3月
構造：鉄骨造2階建て
敷地面積：約3,091m²
延床面積：約2,883m²
調理方式：ドライシステム
調理能力：最大3,200食/日
設計主担当：山田 真裕

POINT 1 建築面積の課題を階段の納まりで解決

3,200食/日規模の給食センターに必要な建築面積に対して敷地がやや小さく、建築面積を抑えるため、共用部をコンパクトに計画。特に階段の納まりなどを工夫しました。



POINT 2 景観、騒音を配慮しつつ建物スペースの課題を解決



建物内に納まらない設備機器は屋外へ配置。周辺景観および騒音への配慮としてパラペット（壁）を3m立ち上げました。

建物外観



隣接する新宮総合支所や新宮図書館など、周囲の公共施設と調和する落ち着いた外観。